DEFENCE

君の決意が国の力に！

JAPAN

平和のために

自衛隊の主たる任務は、我が国に対する侵略を未然に防止するとともに、万一侵略を受けた場合に排除することです。自衛官は「国の防衛」に直接携わります。

災害への対応

国内における風水害・噴火・地震などの自然災害や火災・海難・航空機事故などの際の災害救助活動、医療設備の整っていない離島からの緊急患者輸送、山や海での遭難者の救出などの「災害派遣」に携わります。

世界への貢献

国際平和のための努力及び国際協力の推進に寄与するため、世界各地で積極的に国連平和維持活動（ＰＫＯ）や人道的な国際救援活動に参加したり、海外における大規模な災害に際しての国際緊急援助活動を主体的・積極的に取り組んでいます。

国民と自衛隊

自衛隊は他にも、不発弾の処理、国体やマラソン大会の協力、総理大臣・外人要人の政府専用機での輸送、海上自衛隊の砕氷艦「しらせ」による南極観測支援等を実施しています。また、国民のより一層の信頼と協力を得るため、様々な広報活動も実施しています。

陸上自衛隊

人々の一番近くで平和と安全を守る誇り

14万人を超える隊員が日本の平和と独立を維持するべく、日夜任務に励んでいます。万一、国土への侵略があった場合には、防衛の中心的な役割を担います。

海上自衛隊

豊かな島国日本が有する防衛の要として

海洋国家である日本の国土防衛の最前線で活躍し、平素から我が国の安全保障に影響を及ぼす事態に適切に対処するとともに、生命線である海上交通の安全確保に努めています。

航空自衛隊

脅威を未然に防ぐ大空の精鋭

航空作戦は、戦況の優劣を大きく左右する重要なミッションです。日本の領域を侵犯する航空機や弾道ミサイルなど、空からの脅威を未然に防ぎます。

自衛官候補生

任期制の自衛官として任官する前に、自衛官として必要な基礎的教育訓練に専念するための制度です。各種教育訓練や職務を通じた技術の習得のほか、再就職に向け必要な資格の取得など、希望に合わせたキャリアプランが描けます。

手　　当：125,500円
任用一時金：176,000円（2士任官後支給）
2士任官後 159,500円　任期を満了した際には、2年間の勤務で約54万円（陸自）、3年間の勤務で約89万円（海、空自）、2任期目で約137～143万円支給されます。

一般曹候補生

部隊の中核となる自衛官を養成する制度です。入隊後、教育課程や部隊勤務で知識や経験を積み、2年9ヵ月以降、選考により曹へ昇任します。基礎知識はもちろん専門的な技能までじっくりと着実に身に付けながら自分のペースで成長することができます。

初任給：159,500円

賞与：
年2回（6月,12月）
昇給：
年1回
勤務地：
各都道府県の駐屯地
または基地など
勤務時間：
8:15～17:00
休日等：
週休2日制、祝日
年末年始、夏季休暇
年次有給休暇
保険：
団体生命保険
生命共済
団体傷害保険
火災保険など

自衛官候補生	資　格	受付締切日	試験日	合格発表	試験科目
自衛官候補生	18歳以上 27歳未満	9月9日（火）	9月19日（金） または 9月20日（土）	10月10日（金）	筆記試験（国語、数学及び社会） 口述試験、適性検査、身体検査
一般曹候補生				1次:10月2日（木） 最終:11月7日（金）	1次：筆記試験及び適正試験 2次：口述試験及び身体検査

お問い合せ先

自衛隊　徳島地方協力本部　阿南地域事務所
電話番号：0884−22−6981

※資料請求、手続きの要領、試験についての相談など
ご連絡いただければ詳しい内容を説明に伺います。